



想いをつなぐ
持続可能な未来へ

400年の階段を、未来へ

朝夕には秋の気配が感じられるようになり、過ごしやすい季節となってまいりました。とはいえ、夏の疲れが出やすい時期でもありますので、皆様におかれましては、どうぞご自愛くださいませ。

さて、このたび「有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム」が、世界農業遺産に認定されました。これは本市にとって、誠に喜ばしく、また意義深い出来事であります。これまで認定に向けてご尽力いただいたすべての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

有田の山々に広がる石積みの段々畑と、そこに実るみかんの風景は、私たちにとって当たり前の景色かもしれませんが、その背景には、400年以上にもわたり先人たちが築き上げ、守り、受け継いできた誇り高き歴史と文化があります。急峻な斜面を耕し、石を積み重ね、自然と共生しながら育まれてきたこの農業の姿が、世界に認められたのです。

この認定は、私たちのふるさとの営みと、その価値が世界で通用するものであるという証であり、地域の未来を考えるうえでの大きな希望でもあります。

同時に、これを機に、有田の農業、文化、景観の素晴らしさを、国内外に力強く発信していく絶好の機会でもあります。

しかし、今回の認定は「ゴール」ではありません。これは、これまでの歴史に対する敬意であると同時に、これからの時代に向けた新たな「出発点」であり、未来へと続く壮大な旅の始まりです。私たちは、このかけがえのない遺産を次の世代にどう引き継いでいくのか。地域全体で改めて向き合い、考え、行動していくことが求められています。

この歩みを進めるにあたり、市民の皆様一人ひとりの知恵と力が不可欠です。

本市の豊かな自然と歴史、そして皆様の力を結集し、共に支え合いながら、この貴重な遺産を未来へつなげ、誇れるまちづくりを進めてまいりましょう。

今後とも、どうか変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

有田市長 玉木 久登

「有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム」が世界農業遺産認定！

有田・下津地域では、400年以上にわたり、農家の知恵と努力によって山の斜面に石積みの段々畑を築き、温州みかんを育ててきました。多様な品種や保存技術を組み合わせることで、8ヶ月もの長い期間にわたり安定した出荷を続けており、世界的に重要な農業システムとして高く評価され、世界農業遺産に認定されました。

有田・下津地域の石積み階段園みかんシステムの特徴



石積み階段園

江戸時代から、山の斜面に石積み階段園を築き、高品質なみかんを生産しています。



苗木生産

一部のみかん農業が苗木生産を担い、みかん栽培の基盤が支えられています。

詳しくはこちらから▶▶▶



☎ 有田みかん課 TEL22-3635



有田・下津地域の
石積み階段園 みかんシステム

世界農業遺産

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。より良い広報づくりのため、皆様のご意見ご要望を秘書広報課へお寄せください。